



令和5年度 大学コンソーシアムやまがた事業報告書

地域貢献・活性化事業 (担当：企画会議)

「ゆうキャンパス・ステーション」を中心に、大学コンソーシアムやまがたの目的に合う事業

(1) 学生による地域貢献・活性化プロジェクト

本コンソーシアムの目的の一つである地域貢献・活性化を図るため、学生が企画・実施する地域貢献・活性化につながる事業を行った。

具体的には、企画会議において公募し、学生により構成されている団体から提案された企画について、地域貢献及び活性化のための事業となっているか、実現可能性、効果等を審議した上で可否を決定し、採択された企画を支援するために助成金を交付した。

今年度1件の応募があり、1件採択した。

【採択プロジェクト】

企画名：RDD in 鶴岡高専 ～希少・難治性疾患への理解を深める～

団体名：RDD in 鶴岡高専（鶴岡工業高等専門学校）

目的：まず一番大きなこととしては、希少・難治性疾患を持つ人々の生活をより豊かにすることです。ここでの豊かさはお金ではなく“充実感”です。

この活動は2年目になり、病気の当事者の方と接する機会が多くある中、多くの方がこの活動に参加してよかったと言っています。この活動では他の当事者の方と接する機会が多くあります。そのなかで自分の悩みを話すことで不安が小さくなり、より良い生活を送れるようになります。さらにこの活動には地域の学校も参加しており、地域の中での新たなつながりの場としても機能しています。

内容：活動計画

令和5年10月28日-29日 高専祭にてRDDに関する展示やイベント(企画中)を開催する。

令和5年12月25日-27日 「第3回RDD高校生サミット in 神戸海星」に参加し、今年度の活動報告、来年度の展望について発表する。

令和6年2月26日-3月1日 RDD in 鶴岡高専を実施し、校内で情報パネルの展示や関連動画の上映を行う。

助成額：100,000円

期間：令和5年4月2日～令和6年3月31日

※活動実績書を「報告1」として添付。

様式第 2 号

活動実績書

団体名 RDD in 鶴岡高専実行委員会

代表者 太田 隼

企画名	RDD in 鶴岡高専 ～希少・難治性疾患への理解を深める～
目的 (活動によって期待される、地域貢献・活性化の具体的な内容)	<p>まず一番大きなこととしては、希少・難治性疾患を持つ人々の生活をより豊かにすることです。ここでの豊かさはお金ではなく“充実感”です。</p> <p>この活動は 2 年目になり、病気の当事者の方と接する機会が多くある中、多くの人がこの活動に参加してよかったと言っています。この活動では他の当事者の方と接する機会が多くあります。そのなかで自分の悩みを話すことで不安が小さくなり、より良い生活を送れるようになります。さらにこの活動には地域の学校も参加しており、地域の中での新たなつながりの場としても機能しています。</p>
活動の内容 (具体的に)	<p>2023 年 10 月 28 日-29 日に高専祭にて株式会社テクノツールの協力を得て、動作に制限のある人でもゲームをしやすくなるゲームコントローラー「フレックスコントローラー」とそのスイッチ、筋力が弱まった人の腕の動きをサポートする装具「MOMO」の体験会を行いました。また、RDD in 鶴岡高専の活動をまとめたパネルを展示し、来場者に説明しました。</p> <p>2024 年 2 月 29 日にコングレスクエア日本橋(東京都)で行われた RDD 2024 in Japan に参加し、午前中に自分たちのブースを設営し、午後から活動紹介を行いました。この会には、全国から 30 を超える RDD 関連団体や患者会、製薬企業が集まり、来場者の方々に各自の活動を紹介したり、講師の方を招いたセミナーが開催されたりしました。</p> <p>私たちは、用意していただいたブースに活動をまとめたパネルを展示して紹介するとともに、日頃から相互に交流のある RDD in 酒田西高と RDD in 鶴岡と共同で RDD カラー(赤、青、緑)のリボンを作るアトラクションを行いました。また、交代で各団体や製薬企業のもとを訪れ、お話を伺いました。その中で“WheeLog!“というGoogleマップ上にバリアフリーの場所を映し出すというアプリを開発している企業の方にお話を伺う場面がありました。このアプリの素晴らしいところは、ユーザー自身が場所を追加できるため、無駄な手間が必要なく、スピーディーにサービスが充実していく点と、Googleマップ上に映し出すという仕組みであるため、世界中どこでも使える点であると教えていただき、これはぜひ自分たちの地域にも広めるべきアプリケーションだと感じました。また、島根県では大学生が中心となって、マルシェを開いて人を集めて、そこで RDD について紹介する取り組みを行っており、イベントを大きくすることへのメリットとデメリットを相談しました。</p>



夕方には、他の参加者とともに RDD の展示が行われている東京タワーに移動し、RDD 展示を見てから、昨年から行っている東京タワーの RDD カラー（赤、青、緑）へのライトアップの点灯に立ち会いました。

その後、コングレスクエアに戻り、“生の声”に参加しました。ここでは SSPE 当事者家族の田伏純子氏、クローン病当事者の木村浩一郎氏、神経芽腫当事者の浦尻一乃氏、そして NPO 法人 Asrid 理事長西村由希子氏の 4 人のセッションを拝聴しました。セッションでは当事者からの目線だけでなく、家族からの目線での意見もあり、普段ほとんど聞くことのない、当事者の方々の本音を聞くことができました。

3 月 1 日は RDD at JPA((一社)日本難病・疾病団体協議会)の企画『国会議員と「いっしょに」話そう』に参加し、参議院議員会館を訪れ、患者会の方々と共に参議院議員の山本博司氏と田村まみ氏、船後靖彦氏、倉林明子氏、川田龍平氏、石田昌弘氏のもとを訪れました。ここでは議員の方が自ら現在の国会の希少難治性疾患への対応や課題について説明してくださったり、患者会の方々が今後解決していただきたい課題を直接伝えたりしていました。私たちも学生という立場からの意見を伝え、普段体験できないとても貴重な機会となりました。

実施時期	令和 5 年 4 月 2 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
------	----------------------------------

※ 2 頁以内にまとめてください。

(2) 「やまがた夜話」

放送大学山形学習センターのご協力により2・3月に3回開催した。

・延参加者数 93人

	日程	テーマ	講師		延参加者数
1	2月28日 (水)	化粧品の化学	野々村 美宗	山形大学学術研究院教授 (大学院理工学研究科担当)	29
2	3月9日 (土)	山形県の地名歌枕	藤田 洋治	放送大学客員教授 (元山形大学学術研究院教授)	36
3	3月13日 (水)	睡眠を考える～より良い睡眠を得るために～	佐藤 寿晃	放送大学客員教授 (山形県立保健医療大学教授)	28
合計					93

YAMAGATA YA WA 夜話
放送大学山形学習センター教養講座
2月28日(水) 18:00~19:00
「化粧品の化学」
3月9日(土) 14:00~15:00
「山形県の地名歌枕」
3月13日(水) 18:00~19:00
「睡眠を考える～より良い睡眠を得るために～」
放送大学山形学習センター
〒982-0341 山形県山形市2-3-35 遊学館2階
TEL: 023-4528-4842 FAX: 023-4528-4820
E-mail: yuunoon@yamanegata.ac.jp

(3) 遊学館共同事業の開催

山形県立図書館との連携事業として、次の事業を行った。

① 「だれかに話したくなる～冬の星空物語～」

12月23日(土)、山形県立図書館アクティブラーニング室を会場に、山形大学理学部中森健之教授、NPO法人小さな天文学者の会から2人の講師を招き、親子等20人が参加。

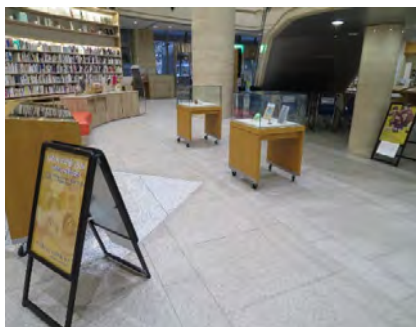
「オリオン座」を中心にした冬の星座、日本の月面探査機「SLIM」、星までの距離についての講話など、楽しみながら冬の星空の理解を深めることができた。





②山形大学地域教育文化学部文化創生コース卒業研究作品セレクト展 2024

2月6日(火)から20日(火)までの15日間に亘り、県立図書館1階エントランスホールにおいて、山形大学地域教育文化学部文化創生コースで美術を中心に学んだ学生の卒業研究作品の中から、セレクトした作品の展示を行い、図書館利用者が足を止めて作品を鑑賞していた。



連携事業（担当：事務局）

（１）単位互換の推進

包括協定書に基づいた単位互換制度を推進した。また、同制度の利用推進を図るための交通費支援制度について周知するとともに、交通費の支援を行った。

【実施内容】

- 単位互換推進チラシ等を作成。
- 単位互換受講者数 前期延6人、後期延9人、合計延15人。詳細は下表のとおり。
- 「ゆうキャンパス単位互換」履修学生交通費支援制度により下記のとおり支援を行った。
 - 交通費支援制度利用者数 前期1人、後期0人、合計1人。

（山形大学 1人）

令和5年度「ゆうキャンパス単位互換」受講者数

【前期】

派遣大学等	受入大学等	科目名	人数
東北文教大学	山形大学	方言学入門(言語学)	2
山形大学	米沢栄養大学	山形の食と歴史	1
東北芸術工科大学	放送大学	精神分析とユング心理学('23)	1
東北芸術工科大学	放送大学	中東の政治('20)	1
東北芸術工科大学	放送大学	死生学のフィールド('18)	1
前期合計			6

【後期】

派遣大学等	受入大学等	科目名	人数
山形大学	放送大学	太陽と太陽系の科学('18)	1
山形県立保健医療大学	放送大学	日本文学における古典と近代('18)	1
山形県立保健医療大学	放送大学	感染症と生体防御('18)	1
山形県立保健医療大学	放送大学	看護・医療の英語('19)	3
東北芸術工科大学	放送大学	C言語基礎演習('20)	1
東北芸術工科大学	山形大学	山形の歴史と文化(山形から考える)	2
後期合計			9

（２）大学等進学説明会

高校生の進学意識形成や進学選択を支援するとともに、コンソーシアム構成機関への進学率アップを目指して「大学等進学説明会」を開催した。

- 令和5年度開催高校数16校

令和5年度大学等進学説明会一覧（参加生徒数：延2,488人、参加保護者等数：42人）

NO	高校名	開催日時		実施形態		参加対象	分野	生徒 内訳	生徒 延数
1	羽黒高校	5月24日 (水)	13:55~ 15:10	模擬講義及 び大学等全 体説明（個 別進学相談 を含む。）	1回	2-3学年 進学希望 者	羽陽学園短期大学	19	232
							東北芸術工科大学	28	
							東北公益文科大学	30	
							東北文教大学	21	
							県立保健医療大学（作業療 法学科）	21	
							県立保健医療大学（理学療 法学科）	15	
							県立米沢栄養大学	9	
							県立米沢女子短期大学	30	
							山形大学	59	
2	県立天童 高校	5月26日 (金)	13:35~ 15:25	模擬講義 (学問分野 の説明を含 む。)	2回	1学年	東北芸術工科大学	26	238
							東北公益文科大学	26	
							東北文教大学	28	
							県立米沢女子短期大学	28	
							県立保健医療大学	33	
							県立米沢栄養大学	33	
							山形大学	32	
							県立産業技術短期大学校	32	
3	県立遊佐 高校	5月27日 (土)	13:30~ 14:30	大学等全体 説明及び個 別進学相談	1回	2-3学年 進学希望 者、保護 者等参加 あり（4 人）	東北公益文科大学	1	5
							県立産業技術短期大学校庄 内校（生産エンジニアリン グ科）	1	
							県立産業技術短期大学校庄 内校（IT会計ビジネス 科）	2	
							県立農林大学校	1	
4	県立南陽 高校	6月14日 (水)	14:35~ 16:25	大学等全体 説明（学部 ・学科の説 明及び質疑 応答含 む。)	2回	2学年進 学希望者	羽陽学園短期大学	9	161
							東北芸術工科大学	26	
							東北公益文科大学	14	
							東北文教大学	20	
							県立産業技術短期大学校	9	
							県立保健医療大学	21	
							県立米沢栄養大学	7	
							県立米沢女子短期大学	16	
							山形大学	39	

5	米沢中央 高校	6月20日 (火)	13:25~ 15:15	模擬講義 (学部・学 科説明を含 む。)と個 別進学相談	1回	1-3学年	東北公益文科大学	22	207
							県立保健医療大学(看護学 科)	26	
							県立保健医療大学(作業療 法学科)	19	
							県立米沢栄養大学	14	
							山形大学(人文社会科学 部)	40	
							山形大学(地域教育文化学 部)	39	
							山形大学(工学部)	37	
							山形大学(農学部)	10	
6	県立米沢 東高校	6月27日 (火)	14:00~ 15:00	大学等全体 説明(個別 進学相談を 含む。)	1回	3学年	東北芸術工科大学	4	41
							東北文教大学	9	
							県立産業技術短期大学校	16	
							県立米沢女子短期大学	12	
7	酒田南高 校	7月3日 (月)	13:20~ 15:10	模擬講義 (個別進学 相談を含 む。)	2回	2学年	東北芸術工科大学	14	202
							東北公益文科大学	32	
							東北文教大学	22	
							県立保健医療大学(看護学 科)	40	
							県立保健医療大学(理学療 法学科)	43	
							山形大学(地域教育文化学 部)	38	
							山形大学(理学部)	13	
8	県立鶴岡 中央高校	7月5日 (水)	13:15~ 15:15	模擬講義 (個別進学 相談を含 む。)	2回	2学年進 学希望者	羽陽学園短期大学	10	210
							東北芸術工科大学	38	
							東北公益文科大学	65	
							東北文教大学	18	
							県立産業技術短期大学校庄 内校	11	
							県立農林大学校	3	
							県立保健医療大学	24	
							県立米沢栄養大学	22	
							山形大学	19	
9	県立庄内 農業高校	7月6日 (木)	11:00~ 12:30	模擬講義 (学部・学 科の全体説 明を含	1回	3学年進 学希望者	東北文教大学短期大学部	2	14
							県立産業技術短期大学校庄 内校	1	
							県立農林大学校	6	

				む。)と個別進学相談			山形大学	5	
10	県立新庄南高校	7月6日 (木)	13:25~ 15:35	模擬講義 (大学等全体説明、質疑応答を含む。)	2回	1-2学年	羽陽学園短期大学	39	284
							東北芸術工科大学	39	
							県立産業技術短期大学校庄内校	64	
							県立保健医療大学(作業療法学科)	64	
							県立保健医療大学(理学療法学科)	39	
							県立米沢栄養大学	39	
11	県立酒田東高校	9月13日 (水)	14:35~ 16:35	模擬講義	2回	1-2学年 進学希望者	県立保健医療大学(作業療法学科)	12	359
							県立保健医療大学(作業療法学科)	26	
							県立米沢栄養大学	15	
							山形大学(学士課程基盤教育院)	91	
							山形大学(学士課程基盤教育院)	71	
							山形大学(医学部医学科)	37	
							山形大学(医学部看護学科)	34	
							山形大学(工学部)	52	
							山形大学(農学部)	21	
12	県立新庄北高校	11月16日 (木)	14:25~ 16:15	模擬講義 (個別進学相談を含む。)	2回	1学年	東北公益文科大学	22	206
							県立保健医療大学(看護学科)	12	
							県立保健医療大学(理学療法学科)	19	
							山形大学(地域教育文化学部)	44	
							山形大学(理学部)	19	
							山形大学(医学部医学科)	42	
							山形大学(工学部)	34	
							山形大学(農学部)	14	
13	県立米沢商業高校	11月28日 (火)	13:25~ 14:55	大学等全体説明(個別進学相談を含む。)	4回	2学年 進学希望者	東北芸術工科大学	15	35
							東北公益文科大学	6	
							東北文教大学・同短期大学部	8	

							県立米沢女子短期大学	6	
14	惺山高校	12月6日 (水)	13:20~ 15:10	大学等全体 説明(個別 進学相談を 含む。)	2回	1-2学年 進学希望 者	羽陽学園短期大学	9	229
							東北芸術工科大学	65	
							東北公益文科大学	26	
							東北文教大学・同短期大学 部	22	
							県立産業技術短期大学校	36	
							県立保健医療大学	8	
							県立米沢女子短期大学	6	
							山形大学	57	
15	県立北村 山高校	12月14 日(木)	13:30~ 15:20	大学等全体 説明(個別 進学相談を 含む。)	2回	2学年進 学希望者	東北公益文科大学	5	9
							東北文教大学・同短期大学 部	4	
16	県立高畠 高校	3月4日 (月)	13:25~ 15:15	大学等全体 説明(個別 進学相談を 含む。)	2回	2学年進 学希望 者、保護 者等参加 あり(延 38人)	羽陽学園短期大学	7	56
							東北芸術工科大学	7	
							東北公益文科大学	9	
							東北文教大学・同短期大学 部	15	
							県立産業技術短期大学校	4	
							県立米沢栄養大学	4	
							県立米沢女子短期大学	5	
							山形大学	5	

(3) 「やまがた進学大交流フェスタ」の開催

県内高校生の県内高等教育機関進学率向上や県内大学生の地元定着率向上を目指すため、「やまがた社会共創プラットフォーム」との共催により、10月14日(土)に霞城セントラルにおいて、「やまがた進学大交流フェスタ」を開催し、高校生等延べ198人が参加した。

県内高等教育機関による合同説明会だけでなく、産業界の協力の下、地元で働く卒業生との交流の機会を持ち、県内高等教育機関に進学した後も、県内企業に安定的な就職が可能なことを高校生及び保護者に説明を行った。

教職員の交流事業 (担当：事務局)

(1) 「第20回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム」への参加

開催日：令和5年9月2日(土)、3日(日)

会場：常磐大学静岡草薙キャンパス

メインテーマ：「大学コンソーシアムが紡ぐ持続可能な地域社会づくり」

各機関へ案内し、山形大学から1人の教員と企画会議委員長の2人が参加

(2) FD、SD研修会の開催及び参加

- ①FD研修：加盟機関の希望を検討しての実施や各機関で開催する研修会等への参加
 - ②SD研修：加盟機関の希望を検討しての実施や各機関で開催する研修会等への参加
- 各機関へ公募を行い、以下のSD研修会を開催した。

主 催：大学コンソーシアムやまがた事務局

開催日時：令和5年12月8日（金）13:30～17:00

場 所：ゆうキャンパス・ステーション

テ ー マ：「地方創生に貢献する大学」

参加者数：11人



広報事業（担当：事務局）

(1) ゆうキャンパス広報パンフレットの作成

大学コンソーシアムやまがたの事業及び構成機関を簡潔に紹介するパンフレットを4,600部作成し、やまがた進学大交流フェスタ参加者、県内の高校及び構成機関へ配付した。

(2) ゆうキャンパスホームページ等の充実・管理

随時、イベントの周知や事業の募集について情報発信を行っている。

ゆうキャンパスNAVIでは、高等教育機関NAVIとして毎月各構成機関が持ち回りで最新の情報等を掲載し、また、構成機関の公開講座、オープンキャンパスやPR特集等の情報を提供いただいている。

- ・1日平均アクセス数 大学コンソーシアムやまがた… 109
- ゆうキャンパスNAVI … 42

(3) ゆうキャンパス・ステーションの充実

ゆうキャンパス・ステーションの貸し出しは、利用回数3回に留まった。

なお、利用予約がない日については、学習スペースとして開放し、高校生や図書館利用の一般市民に活用されている。ステーション内においても、構成機関の大学案内、各種イベントポスター、チラシによる情報提供を行い、また、山形県立図書館から借用したステーション近くの広報用書架（情報発信コーナー）は、高校生に加え図書館利用者等からも資料を手にしてもらうことができている。



男女共同参画推進事業（担当：ダイバーシティ推進ネットワーク会議）

今年度は以下の活動を行った。

(1) ダイバーシティ推進ネットワーク会議

- ①第1回 令和5年7月13日（木）11:00～12:00（オンライン会議）
 - ・令和4年度報告について
 - ・令和5年度年間計画（案）について
 - ・ダイバーシティ推進ネットワーク会議の設置期間について
- ②第2回 令和6年1月（書面会議）
 - ・ダイバーシティ推進ネットワーク会議の設置期間について
- ③第3回 令和6年3月（持ち回り）
 - ・令和5年度報告について
 - ・令和6年度事業計画（案）について

(2) セミナーや会議などの公開事業

- ①山形大学男女共同参画及びダイバーシティセミナー
（全国ダイバーシティネットワーク組織南東北会議研修会）
開催日：令和5年5月16日（火）14:40～16:10
講師：東北大学 大学院教育学研究科 教授 神谷 哲司 氏
講演題：「『男性の育休』をめぐるあれこれ」
- ②全国ダイバーシティネットワーク総括シンポジウム
開催日：令和5年11月28日（火）13:30～16:00（オンライン開催）
テーマ：「つなげよう さらなる未来へ」

- 内 容：基調講演①・②、パネルディスカッション、全体総括
- ③全国ダイバーシティネットワーク組織 東北ブロック会議（24機関）
- 開催日：令和5年12月4日（月）13:30～14:30（オンライン会議）
- 県内参加機関：山形大学、山形県立米沢栄養大学、羽陽学園短期大学、東北文教大学・東北文教大学短期大学部、山形県立保健医療大学、鶴岡工業高等専門学校、東北公益文科大学

（3）情報共有・提供など

- ①全国ダイバーシティネットワークウェブサイト【OPENeD】の新着情報について情報提供
- ②各大学の男女共同参画及びダイバーシティ推進に関するセミナー等の情報提供
- ③山形大学ダイバーシティ推進室 広報 NEWS LETTER 配布

以上